

病院の 実力

148

病院の実力「乳がん」

医療機関別治療実績 (読売新聞調べ)

医療機関名	遺伝カウンセリング体制 (20年4月現在)(あり○)				
	乳がん手術 (2019年) (件)	うち全摘 (件)	乳房再建手術 (18・19年計) (件)	うち人工乳房 (件)	
千葉					
亀田総合	642	207	152	151	○
国立がん研究セ東	393	225	46	26	○
三和	369	148	48	44	○
県がんセ	290	150	75	12	○
千葉大	276	153	63	34	○
船橋市立医療セ	269	119	47	47	○
順天堂大浦安	172	86	17	13	○
国保旭中央	151	96	17	8	
千葉労災	146	52	1	0	
聖隷佐倉市民	143	69	36	31	○
国・千葉医療セ	112	59	0	0	
東京歯科大市川総合	110	33	7	4	
東京女子医大八千代医療セ	109	77	23	4	○
慈恵医大柏	107	68	11	5	
日本医大千葉北総	101	31	16	12	○
成田赤十字	97	48	0	0	
国保君津中央	70	49	1	1	○
千葉市立海浜	66	28	6	4	
千葉西総合	60	30	14	9	○
新松戸中央総合	59	34	2	0	
新東京	42	16	0	0	
おおたかの森	34	21	0	0	
松戸市立総合医療セ	28	17	0	0	
国際医療福祉大市川	3	1	0	0	
茨城					
筑波大	355	177	141	75	○
水戸赤十字	227	74	1	0	
日立総合	210	85	22	17	
国・水戸医療セ	160	95	22	3	
筑波メディカルセ	128	78	8	7	
県立中央	107	61	14	12	○
友愛記念	99	51	0	0	
東京医大茨城医療セ	70	27	20	17	○
牛久愛和総合	13	6	0	0	
埼玉					
埼玉医大国際医療セ	469	314	65	37	○
県立がんセ	456	225	123	77	○
独協医大埼玉医療セ	176	115	11	4	○
春日部市立医療セ	147	47	13	13	○
埼玉医大総合医療セ	145	57	71	60	○
上尾中央総合	112	59	12	9	○
深谷赤十字	94	30	0	0	
自治医大さいたま医療セ	86	55	3	0	○
戸田中央総合	83	57	7	6	
さいたま市民医療セ	73	46	0	0	
TMGあさか医療セ	70	48	6	2	○
埼玉協同	63	29	0	0	
新座志木中央総合	15	1	0	0	
歌田乳腺・胃腸ク	9	3	0	0	

「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター、「ク」はクリニック

今回は女性のがんで最も多い乳がんを取り上げる。一覧表には、2019年の全摘手術、18、19年の乳房再建手術の治療実績、遺伝カウンセリング

乳がん

ングの状況などを掲載した。手術は、乳房をすべて切除する全摘手術と、がんとその周囲を切除した後、放射線を照射する乳房温存療法がある。がんの大きさや広がりなどで選ぶ。また、失った乳房を作り直す再建手術は、自分のおなかや背中の筋肉、脂肪

を用いる自家再建と、人工乳房を使う方法とがある。昨年、国内で使われていた人工乳房に特殊な血液がんを発症させるリスクがあるとして、自主回収の措置が取られた。人工乳房の手術が一時中止となった影響を考慮し、再建手術の件数は2年間の合算

で示した。自家再建と人工乳房のどちらにするか。再建手術をがん手術と同時に行うか、治療が一段落してから検討するか。形成外科医にも話を聞き、最善の方法を選びたい。今年4月、特定の遺伝子変異を持つ「遺伝性乳がん卵

遺伝カウンセリング活用を

巣がん症候群(HBOC)の診療が公的医療保険の対象になった。乳がんを発症したHBOCの女性が、反対側の乳房や卵巣を予防切除する手術も含まれる。検査を受ける前から、正しい情報提供や意思決定を支援する遺伝カウンセリングの活用が望まれる。

全国の調査結果は16日の「安心の設計面」に掲載しました。